



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

2025/11/6発行

第114号

日韓人間性英才
地球市民キャンプ

日韓人間性英才 地球市民キャンプ ～国境を越えて育つ、地球市民の心～



2025年10月17日から19日までの3日間、日本と韓国のベンジャミン人間性英才学校の生徒たちが、三重県志摩市に集まり「日韓人間性英才 地球市民キャンプ」を開催しました。言葉や文化の違いを超えて心を通わせ、共に学び合いながら「地球市民」としての意識を育む3日間となりました。



地球市民アクションin賢島

生徒たちは志摩市の賢島に出て、市民の皆さんへ「地球を守るアクション」を呼びかけました。笑顔で声をかけ合いながら、地域とのつながりや一人ひとりが行動することの大切さを伝えました。

を伝えました。韓国の生徒も日本語を練習し、日本の生徒のサポートを受けながら声かけをしていました。



自然と向き合う学びの時間

海や山を舞台にしたミッションゲームや瞑想などを通して、自然と自分自身を見つめ直しました。自然の中で心と体を整えながら、地球と共に生きる感覚を深める時間となりました。

特別メンター講義

特別メンター講義では、生徒一人ひとりが自分の内側にある使命を見つめ直すきっかけとなりました。地球規模で考え、行動する力を育む貴重な学びの時間となり、地球市民意識が広がりました。

日韓文化交流プログラム

お好み焼きとチヂミづくり、浴衣と韓服の着付け体験などを通して、互いの文化を紹介しながら笑顔があふれる時間を過ごしました。国境を越えた友情が生まれ、相手の文化を理解し尊重する気持ちが自然に育れました。

感謝のボランティア

最終日には、3日間お世話になった研修施設のボランティア活動を行いました。感謝の気持ちを込めたボランティアでキャンプを締めくくり、一人ひとりの心に「弘益(すべての人と地球のために生きる)」というベンジャミンスピリットが根づきました。

キャンプ後も続く日韓交流

キャンプ終了後も、生徒たちの交流は続いています。「日韓交流プロジェクト」として、互いの国の食べ物や慣習、文化を紹介し合う活動を行っています。

す。違いを知り、相手を尊重する経験を重ねること、国境を越えた友情と理解がさらに深まっています。この経験を通して、日韓の生徒たちは、地球市民としての自覚と行動力を育みました。これからも互いに学び合い、平和で調和した地球をつくるための歩みを続けていきます。



スライドショーを
ユーチューブで
公開しています。
ぜひご覧ください。



Instagramで
最新情報公開中



詳しくは

ベンジャミン学校

検索